

インテリアシェルフワゴン

【共通 取扱・組立説明書】

「安全性のご注意とお願い」

このたびは本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品を末永く安全にご使用いただくために、ご使用前にこの取扱説明書を最後まで読み、正しくご利用していただきますようお願い申し上げます。なお、お読みになった後も、お使いになる方がいつでもご利用できる場所に大切に保管してください。本来の用途以外でご使用になった場合の故障・修理・事故・その他の不具合については責任を負いかねますのでご了承ください。

使用上の注意

- 本製品は室内用です。本来の用途以外では使用しないでください。
- 直射日光が当たる場所や高温多湿の場所、ストーブの熱を受ける場所には置かないでください。変形、変色、サビなどの原因になります。
- 設置する床面が傷つきやすい場所の場合は、カーペットや布等を敷いて保護してください。
- 本製品に乗ったり、もたれたり、踏み台等にしないでください。
- 耐荷重を超える物を載せたり、過度に重い物を上段に載せたりしないでください。
- 加熱した鍋や熱湯を入れたやかん等を直接置かないでください。
- 濡れた物を載せないでください。カビや破損の原因になります。
- セロテープやラベルを貼らないでください。はがす時に、表面の加工がはがれる場合があります。
- 水槽は絶対に載せないでください。シェルフがたわみ水槽に無理な力がかかる為、破損して水漏れ等の原因となります。
- 上段に重い物を載せないでください。不安定になり転倒の原因となります。
- 本体を移動する際は、載っている物を全て下ろし、ポール部分をしっかりと持ってゆっくり移動してください。シェルフの部分だけを持ち上げると、構造上シェルフが外れる可能性がある為、非常に危険です。
- 移動する際は、30kg 以内でご使用ください。
- 下段棚およびバスケットは一番下に取り付けてください。

警告

- お子様が本製品に乗ったり、遊ばないように注意してください。ケガや破損の恐れがあります。
- 水平な場所に設置してください。水平でない場所での使用は転倒し、ケガや破損の恐れがあります。
- 各部がきちんと組み立てられているか使用前に必ずご確認ください。組み立てが不十分で、使用中に破損や転倒し、ケガや収納物、周囲の物を破損させる恐れがあります。また時々ゆるみが出でないか確認してください。

お手入れ方法

- 2~3ヶ月に一度は各部のゆるみを点検してください。
- 乾いた柔らかい布で拭いてください。
- 汚れがひどい場合は、中性洗剤をしみ込ませた布で拭き取った後、水に浸してよく絞った布で洗剤を拭き取ります。最後に、乾いた柔らかい布で拭いてください。
- たわしやみがき粉・シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。

M27 M37 M28 M38 インテリアシェルフワゴン

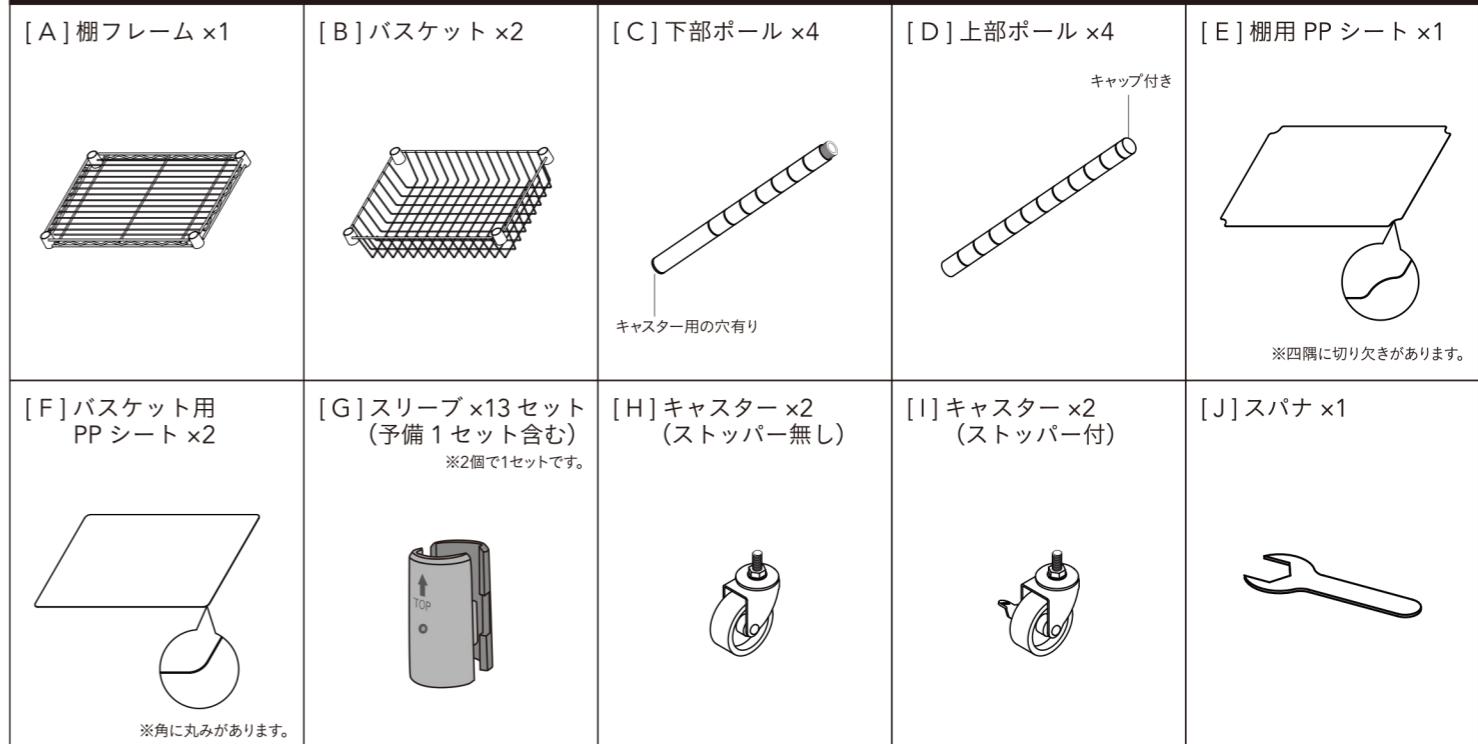
■タイプ別商品概要

※左端の確認欄はチェック用です。ご購入の商品にチェックをして大切に保管してください。お問い合わせの際に必要になります。

チェック	JANコード	製品名	カラー	完成サイズ				耐荷重		
				幅 cm	奥行 cm	高さ cm	本体 重量 kg	ポール 径 mm	棚板1枚 あたり kg	総 耐荷重 kg
	4549509 783015	M27 インテリアシェルフワゴン63	アイボリー	46.2	30	63	4	19	10	30
	4549509 778615	M28 インテリアシェルフワゴン82	アイボリー	46.2	30	82	4.2	19	10	30
	4549509 783022	M37 インテリアシェルフワゴン63	ブラック	46.2	30	63	4	19	10	30
	4549509 778622	M38 インテリアシェルフワゴン82	ブラック	46.2	30	82	4.2	19	10	30

※耐荷重の値は、棚フレーム・バスケットに均等に荷重をかけた場合の値です。耐荷重は推定値であり、この値を保証するものではありません。
※キャスター静止時・キャスター走行時の耐荷重は共に同じです。

部品明細 ※組み立て前に部品が全て揃っているかお確かめください。



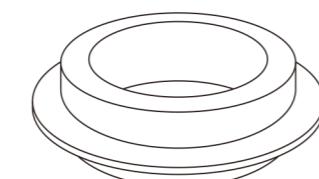
品質表示	材質: 本体／金属(スチール) スリーブ／ABS樹脂 キャスター／ポリプロピレン、金属(スチール) PPシート／ポリプロピレン 表面加工: 本体／エポキシ樹脂塗料
------	---

Lot No:

■緩衝材について

棚フレームのリングについているプラスチック部品は輸送時にシェルフを固定するためのものです。

組立には必要ありませんので、捨ててください。



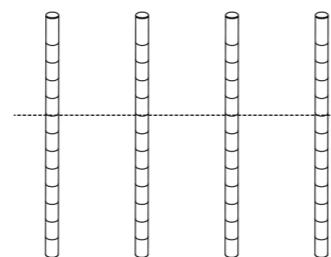
組み立て方法

- 本製品は2人以上で組み立てることをおすすめします。
- 組み立ては、床に布やカーペットのあるところで行い商品や床等にキズが付かないようご注意ください。
- 平らな場所で作業してください。
- 組み立て手順をよく読んでから組み立ててください。
- ケガ等を防ぐため手袋をはめて行ってください。

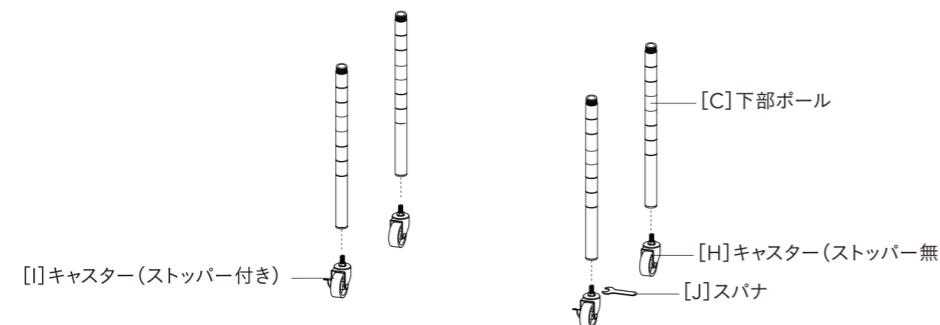
※M27/M37を例とした手順です。M28/M38は高さが異なりますが、組み立て方法は同じです。

■ラック取り付け位置について

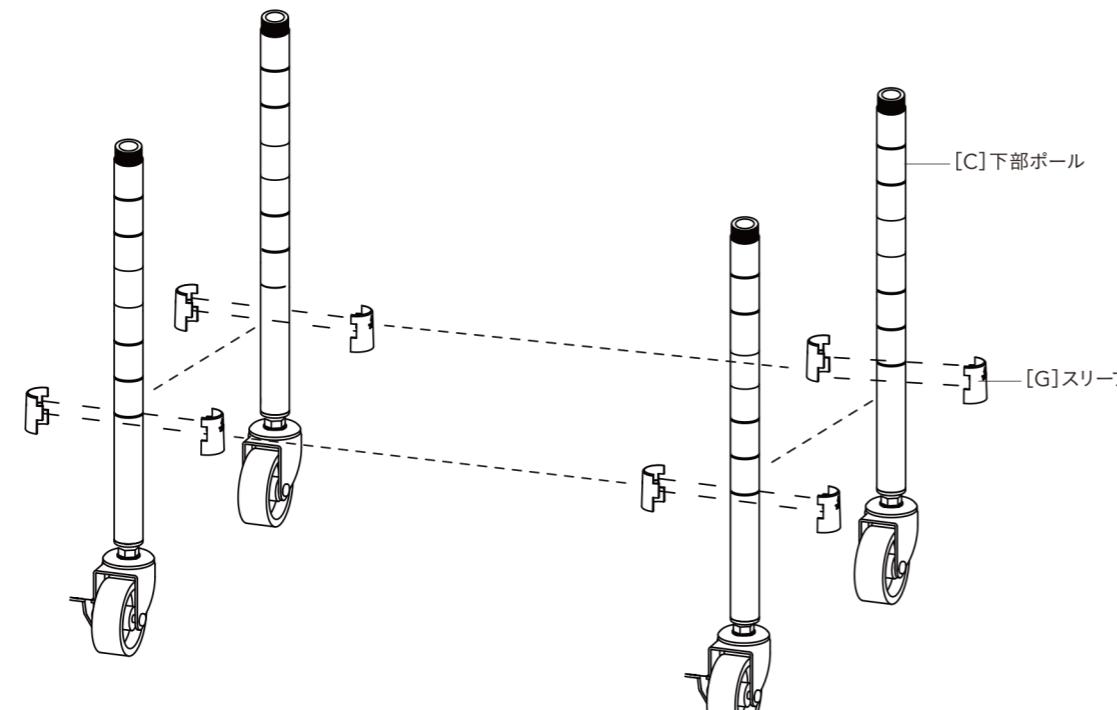
ポールの溝の位置がラックの位置になります。
各ポールに棚を取り付ける位置の印をマーカーで付けると組立てやすくなります。



- 1** [C]下部ポールに[H][I]キャスターをスパナを使用して取り付けます。

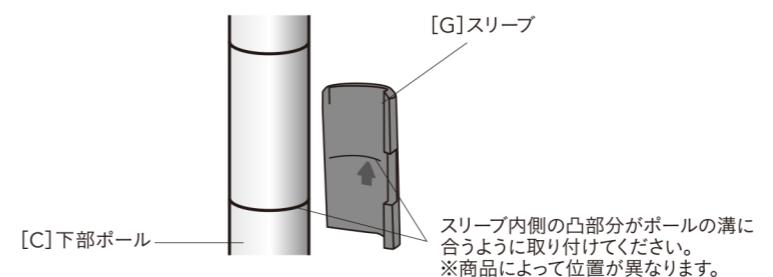


- 2** [C]下部ポールの[A]棚フレームまたは[B]バスケット取り付け位置に、同じ高さになるように[G]スリープを取り付けます。
[G]スリープは最下段から取りつけてください。

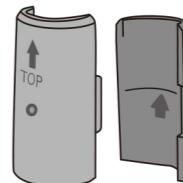


スリープの取り付け方

- ① 片側スリープの取り付け

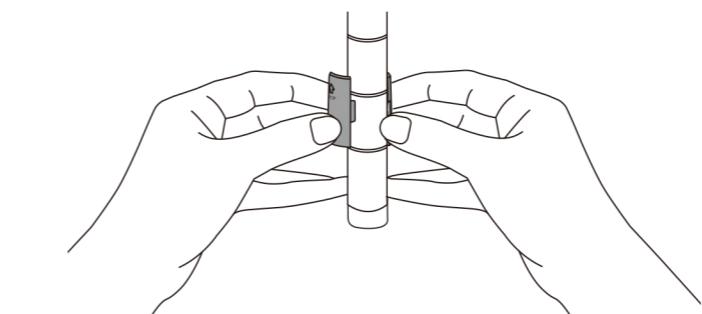


矢印の刻印が上向きになるように取り付けてください。



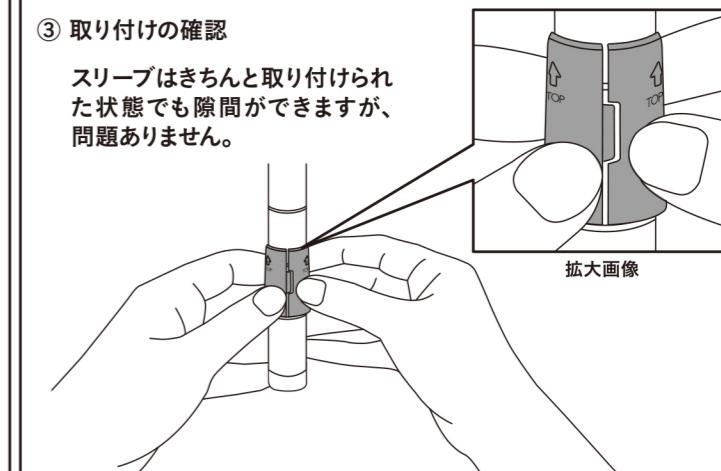
- ② 反対側のスリープの取り付け

スリープ内側の凸部分がポールの溝に合うように取り付けてください。

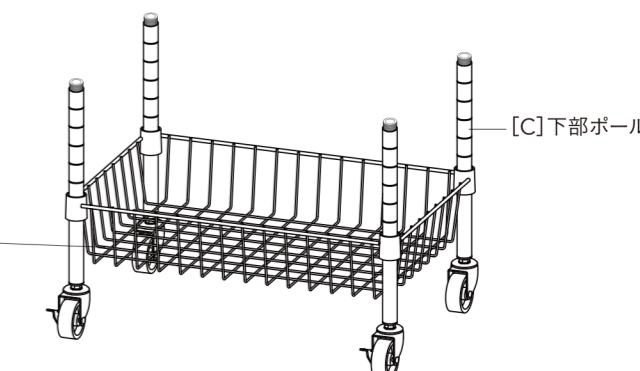
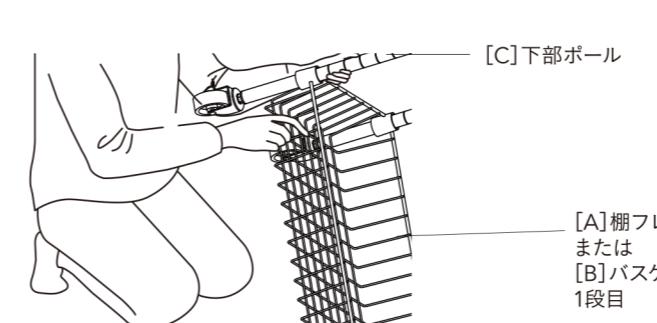


- ③ 取り付けの確認

スリープはきちんと取り付けられた状態でも隙間ができますが、問題ありません。

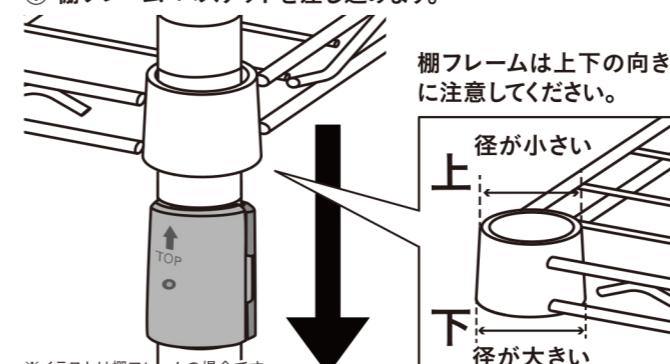


- 3** [G]スリープを取り付けたポールを[A]棚フレーム/[B]バスケットのリングに通して固定します。
※[A]棚フレームと[B]バスケットは入れ替えて取り付けることが可能です。



棚フレーム・バスケットの取り付け方

- ① 棚フレーム・バスケットを差し込みます。

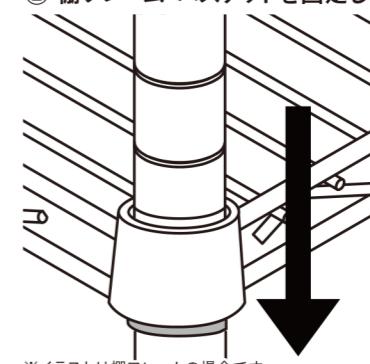


※イラストは棚フレームの場合です。

棚フレームは上下の向きに注意してください。



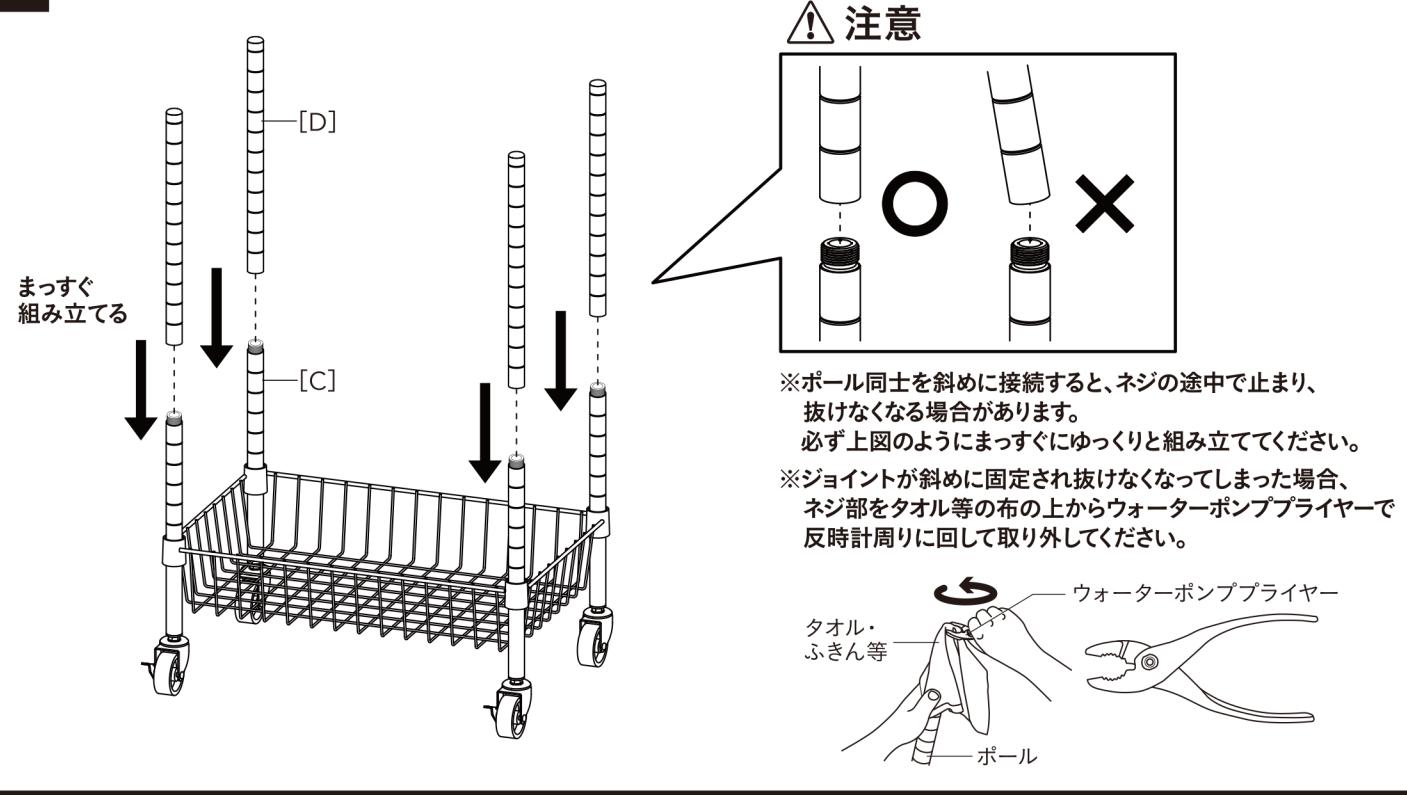
- ② 棚フレーム・バスケットを固定します。



※手で押し込み、スリープにずれがないか注意してください。

※イラストは棚フレームの場合です。

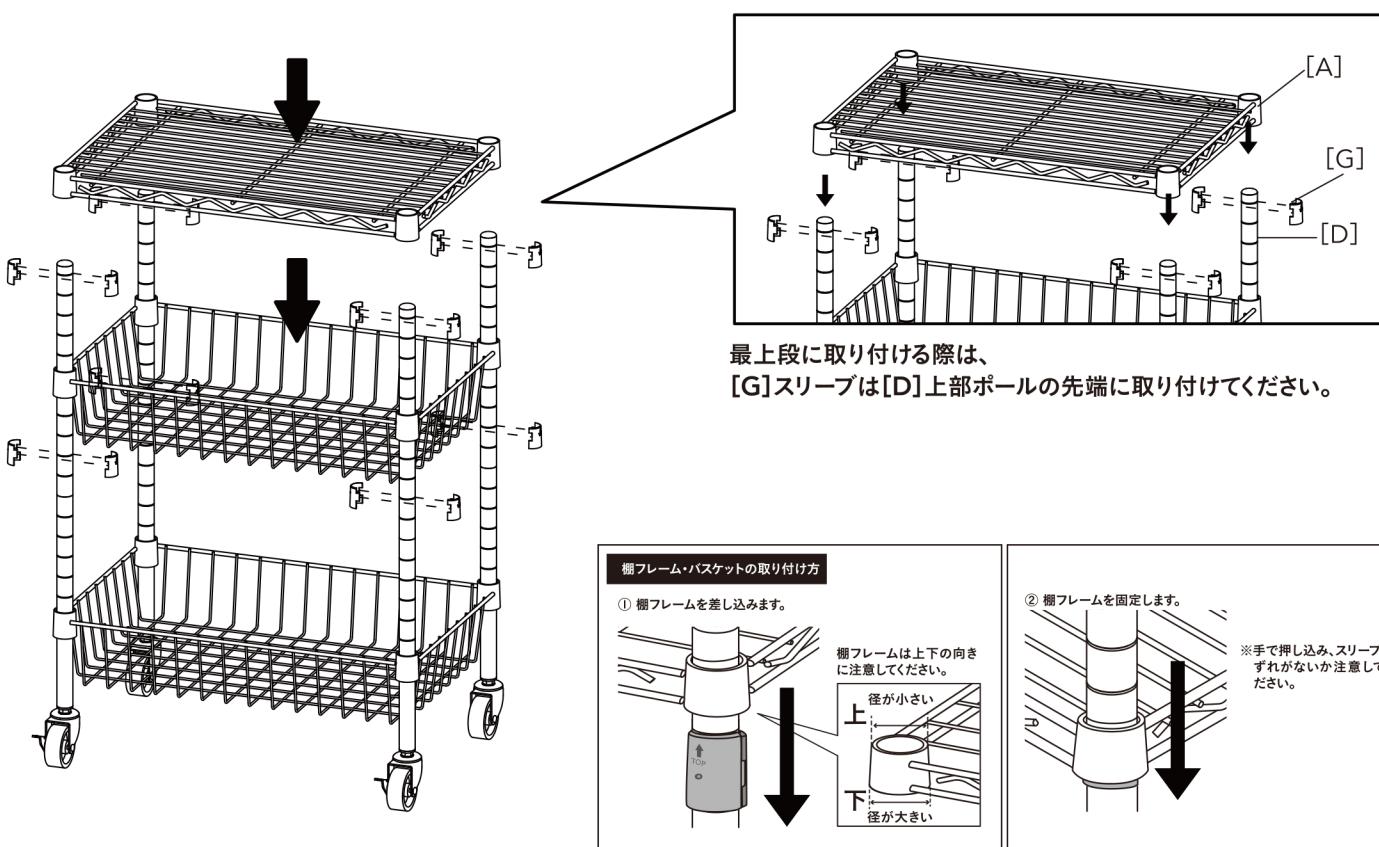
4 [C]下部ポールに[D]上部ポールを取り付けます。



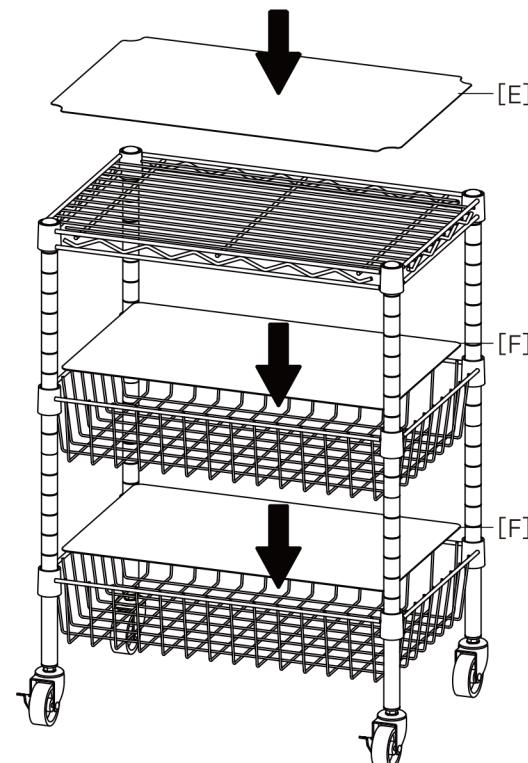
5 好みの位置に[G]スリーブと[A]棚フレームまたは[B]バスケットを取り付けます。

※ポールの溝の本数で同じ高さであることを確認してください。

※各ポールのジョイント部での[A]棚フレーム/[B]バスケットの取り付けはしないでください。



6 [E]棚用PPシートを[A]棚フレームの上に、[F]バスケット用PPシートを[B]バスケットの中に置きます。



7 最後に、棚が水平になっているか、ぐらつきがないかをよく確認してください。

